

SAFTY DATA SHEET

March 8, 2022

1. 会社情報

製品名	OSHIROX カラーコート水性ファインメタリック上塗り(OXC-WFM TOP)
会社名	株式会社 OSHIROX
住所	〒559-0011 大阪府大阪市住之江区北加賀屋 4-1-55
部署	研究開発部
電話 / FAX 番号	06-6690-7372 / 06-6690-7373

2. 危険有害性

物理的・化学的危険性:	可燃性液体;	区分外
健康に対する有害性:	急性毒性	分類できない
	経口;	区分外
	経皮;	分類できない
	吸入;	分類できない
	皮膚腐食性/刺激性;	分類できない
	重篤な眼の損傷/刺激性;	分類できない
	呼吸器感作性;	分類できない
	皮膚感作性;	分類できない
	生殖細胞変異原性;	分類できない
	発がん性;	区分1
	生殖毒性;	区分1
	特定標的臓器 / 全身毒性 - 単回;	分類できない
	特定標的臓器 / 全身毒性 - 反復;	区分2(肺)
	吸引性呼吸器有害性;	区分外
環境に対する有害性:	水生環境有害性:	区分3
	急性;	分類できない
	慢性;	分類できない
	オゾン層への影響;	分類できない

危険有害性絵表示:



注意喚起語: 危険物

危険有害性情報:

- ・発がんのおそれ
- ・生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
- ・水生生物に有害
- ・長期ないし反復暴露による臓器(肺)の障害のおそれ

注意書き:

安全対策:

- ・ 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

- ・ 取扱い後はよく手を洗うこと
- ・ 使用前に取扱説明書を入手すること
- ・ 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと
- ・ この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと
- ・ 粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと
- ・ 環境への放出を避けること。

応急処置:

- ・ ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診断/手当を受けること。
- ・ 気分が悪いときは、医師の診断/手当を受けること。

保管:

- ・ 施錠して保管すること。

廃棄:

- ・ 内容物や容器を、国際、国、都道府県、又は市町村の規則に従って、都道府県知事の許可を受けた専門の業者に廃棄を委託する。

3. 組成 / 成分情報

単一化合物・混合物の区分 混合物
 毒物・劇物の区分 非該当

成分名	含有量(%)	CAS No.
プロピレングリコールモノメチルエーテル	0-10	107-98-2
ジエチレングリコールモノブチルエーテル	1-10	112-34-5
カーボンブラック	<1	1333-86-4
二酸化チタン	<1	13463-67-7
フタロシアニンブルー	<1	147-14-8
メタノール	<1	67-56-1
アルミニウム	0-10	7429-90-5
シリカ	<1	7631-86-9

4. 応急処置

吸入した場合: 直ちに新鮮な空気のある場所に移す。身体を毛布などで被い、保温して安静に保ち、必要なら医師の手当を受ける。

呼吸が停止している場合は人工呼吸を行い、呼吸困難の場合は酸素吸入を行う。

皮膚に付着した場合: 直ちに石鹼を用いて多量の水で速やかに洗い流す。汚染された衣服を直ちに脱ぎ捨てる。皮膚に刺激が残る場合は医師の診察を受ける。

眼に付着した場合: 直ちに清浄な水で最低 15 分以上眼を洗浄する。洗眼の際、まぶたを指でよく開いて、眼球、まぶたの隅々まで水が行き渡るように洗浄する。洗浄後医師の手当を受ける。

誤飲した場合: 無理に吐かせないで、医師の手当を受ける。意識が無い場合には何も与えないこと。

応急措置をする者の保護: 適切な保護具(保護メガネ、保護マスク、手袋等)を着用する。換気を行う。

5. 火災時の処置

有効な消火方法: 水、炭酸ガス・泡・粉末消火剤、乾燥砂

消火方法: 周辺火災に対応して、消火活動を行うこと

6. 漏出時の処置

人体に対する注意事項:

- ・ 作業の際は適切な保護具(手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグルなど)を着用する。
- ・ 周辺を立ち入り禁止にして、関係者以外を近づけないようにして二次災害を防止する。

環境に対する注意事項:

- ・ 下水道や河川などには洗い流さないこと。
- ・ 封じ込めおよび洗浄方法:
 - ・ 少量の場合、土砂、ウエス等で吸着させて空容器に回収し、産業廃棄物として破棄する。
 - ・ 大量の場合、漏出した液は土砂等で流れを止め、安全な場所に導いた後、出来るだけ空容器に回収し、産業廃棄物として破棄する。河川、水道等に排出されない様に注意する。
 - ・ 残りをウエスなどで拭き取る。

7. 取り扱いおよび保管

取り扱い:

- ・ 換気のよい場所で取り扱う。
- ・ 容器はその都度密栓する。
- ・ 皮膚、粘膜、または着衣に触れたり、目に入らぬよう保護具を着用する。
- ・ 下水道や配水設備への流出は避けること。
- ・ 取扱時は適切な保護具を着用し、接触や吸入を避けること。
- ・ 局所排気装置を使用すること。

保管:

- ・ 直射日光を避け、換気の良い場所に一定の管理のできる場所を定め、施錠して保管する。
- ・ 本品は業務専用品(業務用)であり、部外者や子供が出入りしない場所に保管する。
- ・ 凍結の恐れのある場所での保管はしないこと。
- ・ 雨のかかる場所や湿気の多い所での保管は避けること。缶が腐食すると内容物が漏れ出すことがある。

8. 暴露防止措置 / 保護措置

管理濃度/許容濃度

成分名	管理濃度	許容濃度
フロピレングリコールモノメチルエーテル	-	100ppm
ジエチレングリコールモノブチルエーテル	-	-
カーボンブラック	-	3mg/m ³
二酸化チタン	-	10mg/m ³
フタロシアニンブルー	-	-
メタノール	200ppm	200ppm
アルミニウム	-	10mg/m ³
シリカ	-	10mg/m ³

設備対策: 屋内作業の場合には、作業者が直接暴露されない設備とするか、局所排気装置等により作業者が蒸気などの曝露を避けられるような設備にすること。

呼吸器の保護具: 作業を行う場合には、ミストなどの吸入を防ぐ適切な保護マスクを着用する。

手の保護具: 有機溶剤または化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。

目の保護具: 取り扱いには保護メガネを着用すること。

皮膚及び身体の保護: 取扱う場所には、皮膚を直接曝させないように衣服を着けること。または化学薬品が浸透しない材質であることが望ましい。

その他: 通電靴を着用する。

9. 物理的・化学的性質

外観:	常温にて液状
臭い:	僅かにアンモニア臭
pH:	6.0～8.0
融点、凝固点:	情報なし
沸点、初留点と沸騰範囲:	100.0℃
引火点:	なし
爆発限界 (n air, vol.%):	情報なし
蒸気圧:	情報なし
蒸気密度:	情報なし
比重(相対密度):	0.990～1.090(25℃)
溶解性:	情報なし
オクタノール/水分配係数	情報なし
自然発火温度	情報なし
分解温度	情報なし

10. 安定性および反応性

安定性:	常温付近では危険な反応はしない
回避事項:	情報なし
混触危険物質:	情報なし
有害性分解物:	このものは燃えないが、塗膜が燃えた場合 CO 等の有毒ガスを発生
その他の危険性情報:	情報なし

11. 毒性情報

有害性情報

急性毒性

プロピレングリコールモノメチルエーテル	LD50(経口): 5200mg/kg
	LD50(経皮): 13000mg/kg
	LC50(蒸気): 7395ppm
ジエチレングリコールモノブチルエーテル	LD50(経口): 5080mg/kg
	LD50(経皮): 2764mg/kg
カーボンブラック	LD50(経口): 8000mg/kg
二酸化チタン	LD50(経口): 20000mg/kg
	LD50(経皮): 10000mg/kg
	LC50(粉塵): 6.82ppm
メタノール	LD50(経口): 1400mg/kg
	LD50(経皮): 15800mg/kg
	LC50(蒸気): 22500ppm
シリカ	LD50(経口): 4500mg/kg

皮膚腐食性・刺激性

プロピレングリコールモノメチルエーテル	区分外
ジエチレングリコールモノブチルエーテル	区分外
カーボンブラック	区分外
二酸化チタン	区分外

眼損傷性・刺激性

プロピレングリコールモノメチルエーテル	区分2B
ジエチレングリコールモノブチルエーテル	区分2
カーボンブラック	区分外
二酸化チタン	区分2B
メタノール	区分2

皮膚感作性

ジエチレングリコールモノブチルエーテル	区分外
メタノール	区分外

生殖細胞変異原性

プロピレングリコールモノメチルエーテル	区分外
ジエチレングリコールモノブチルエーテル	区分外
二酸化チタン	区分外
メタノール	区分外

発がん性

プロピレングリコールモノメチルエーテル	区分外
カーボンブラック	区分2
シリカ	区分1A

生殖毒性

プロピレングリコールモノメチルエーテル	区分外
ジエチレングリコールモノブチルエーテル	区分外
メタノール	区分1B

特定標的臓器/全身毒性(単回曝露)

プロピレングリコールモノメチルエーテル	区分3
ジエチレングリコールモノブチルエーテル	区分2
メタノール	区分1 区分3
シリカ	区分1

特定標的臓器/全身毒性(反復曝露)

カーボンブラック	区分1
メタノール	区分1
アルミニウム	区分1
シリカ	区分1

12. 環境影響情報

漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取り扱いに注意する。特に、製品や洗浄水が、地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。

生体毒性:	情報なし
残留性・分解性	情報なし
生体蓄積性	情報なし
土壤中の移動性	情報なし

成分名	水性環境有害性(急性)	水性環境有害性(慢性)	オゾン層への有害性
プロピレングリコールモノメチルエーテル	区分外	区分外	-
ジエチレングリコールモノメチルエーテル	区分外	区分外	-
カーボンブラック	区分外	-	-
二酸化チタン	-	-	-
フタロシアニンブルー	-	-	-
メタノール	区分外	区分外	-
アルミニウム	-	区分4	-
シリカ	-	-	-

13. 廃棄上の注意

破棄に関する安全取り扱い情報:

- ・ 下水道、地表、または水域に破棄しないこと。適切な破棄方法:
- ・ 焼却装置を用いて焼却するが、引火性液体であるため特に注意すること。
- ・ 国や自治体の規則に従うこと

14. 輸送情報

輸送機や輸送手段に応じた予防策:

- ・ 国際連合危険物輸送勧告および国際協定:

国連番号: -

国連輸送名: -

国連分類: -

容器等級: -

国や自治体の規則に従うこと。

15. 適用法令

消防法:	非危険物
労働安全衛生法:	表示対象物質、通知対象物質
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)	該当せず
化学物質審査規制法(化審法)	優先評価化学物質
船舶安全法	該当せず
航空法	該当せず

16. その他情報

安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取り扱いを確保するための参考情報として、取り扱う業者に提供されるものです。取り扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取り扱い等の実態に応じた適切な処置を講ずる必要があることを理解した上で、活用されるようお願いいたします。したがって本データそのものは安全の保証書ではありません。また上記情報は現時点で弊社での経験および知見に基づいていますが、完全なものではありません。